

令和5（2023）年度 みよし市障がい者自立支援協議会第2回全体会 次第

日時：令和5（2023）年11月24日（金）

午前10時から正午まで

場所：みよし市役所3階 研修室1，2，3

1 あいさつ

2 協議事項

（1）令和5（2023）年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

ア 運営会議の事業報告、意見交換

人材育成検討チームの事業報告、意見交換

暮らしの場検討チーム事業報告、意見交換

地域生活支援拠点検討チーム事業報告、意見交換

イ 児童部会の事業報告、意見交換

就労支援部会の事業報告、意見交換

精神保健福祉部会の事業報告、意見交換

医療的ケアさぽーと部会の事業報告、意見交換

（2）地域生活支援拠点等の整備について

3 その他（各機関からの連絡事項など）

令和5（2023）年度みよし市障がい者自立支援協議会
第2回全体会 参加者

構成員の分類	所属先	職名	氏名
市内障がい者相談支援事業所	わらび 児童部会	理事長 部会長	熊谷 かの子
//	しおみの丘	管理者	松平 幸彦
//	みよし市社会福祉協議会	次長	谷口 勇一
市内障がい福祉事業所	泰山寮	寮長	近藤 高史
//	特定非営利活動法人いきもの語り	—	—
//	一般社団法人みよしはたらく協議会	法人事業統括	小西 浩文
//	えがお	—	—
市内障がい当事者団体	みよし市身体障害者福祉協議会	—	—
//	みよし市手をつなぐ親の会	会長	岸野 佳江
//	みよし市精神障がい者家族会	会長	畠中 菊代
就労・雇用の関係機関	豊田公共職業安定所	所長	竹田 順吾
//	西三河北部障害者就業・生活支援センター	室長	西村 多恵
保育・教育・療育の関係機関	豊田市こども発達センター	—	—
//	愛知県立三好特別支援学校	進路指導主事	井上 亘
//	豊田市立豊田特別支援学校	—	—
保健・医療の関係機関	みよし市民病院	地域連携・医療 相談室 主事	阿部 優奈
行政機関	愛知県豊田加茂福祉相談センター	主事	大河内 由美子
//	愛知県衣浦東部保健所	主査（班長）	西出 素子
//	みよし市教育委員会	指導主事	大成 康臣
相談支援地域アドバイザー	むもん生活支援センター	センター長	阪田 征彦
みよし市障がい者自立支援協議会専門部会部会長	就労支援部会	部会長	山口 雅之
//	精神保健福祉部会	部会長	兼重 隆
//	医療的ケアさぼーと部会	部会長	澤野 由佳

事務局	職名	氏名	部会等事務局	職名	氏名
みよし市役所 福祉部	次長兼福祉課長	岡田 珠見	人材育成検討チーム	事務局	岡村 光騎
	福祉課副主幹	清水 慎太郎	暮らしの場検討チーム	事務局	深田 明男
	福祉課主事	立石 恵莉	地域生活支援拠点検討チーム	事務局	秋田 雅治
			児童部会	事務局	堤 智香
					森田 亜由子
			就労支援部会	事務局	中村 美香
			精神保健福祉部会	事務局	—
					藤城 ひろみ
			医療的ケアサポート部会	事務局	川北 小有里

令和5(2023)年度
みよし市障がい者自立支援協議会
第2回全体会

2 (1) 令和5 (2023) 年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

(1-1) 運営会議の事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況
- ウ 会議での協議内容

(1-2) 人材育成検討チームの事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況

(1-3) 暮らしの場検討チームの事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況

(1-4) 地域生活支援拠点検討チームの事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況

(2) 児童部会の事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況
- ウ 部会での協議内容
- エ 研修協力について

(3) 就労支援部会の事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況
- ウ 部会での協議内容

(4) 精神保健福祉部会の事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況
- ウ 部会での協議内容

(5) 医療的ケアさぽーと部会の事業報告、意見交換

- ア 令和5 (2023) 年度の目標
- イ 具体的な取組状況
- ウ 部会での協議内容

(1-1) 運営会議の事業報告、意見交換

ア 令和5（2023）年度の目標

- ①障がい者相談支援事業等で確認できた地域課題の解決に向けた取組の方針が、運営会議構成員内で共有されている。
- ②各専門部会及び検討チームが滞りなく運営されている。
- ③全体会で協議すべき内容及び優先順位が整理・共有されている。

イ 具体的な取組状況

- ①相談支援事業等（個別支援会議や事例検討会等）で確認できた地域課題の報告を基幹的相談支援センターから受ける。
地域課題の解決に向けて、どのように取り組むか協議する。
必要に応じて、他の機関・会議体へ働きかける。
運営会議において、基幹的相談支援センター担当から、相談支援事業等（個別支援会議や事例検討会等）で確認できた地域課題の報告を受けた。
- ②必要に応じて、各専門部会等の運営についての協議・助言を行う。
運営会議において、各専門部会及び検討チームの取組状況を確認した。
詳細は下部ウのとおり。
- ③各専門部会等の報告に加え、全体会構成員全員で協議を行えるような議題について検討し、決定する。
7月及び11月運営会議において、整理・共有を行った。詳細は下部ウのとおり。

ウ 会議での協議内容

時期	会議	内容
7月28日	第1回全体会	・令和5（2023）年度の協議会の体制について共有。 ・令和5（2023）年度の各部会・チームの運営目的等について意見聴取。
8月3日	8月運営会議	・7月の各部会・チームの動向確認。 ・7月の地域課題について報告・共有。
9月7日	9月運営会議	・8月の各部会・チームの動向確認。 ・協議会主催のシンポジウムについて協議。 ・8月の地域課題について報告・共有。

10月3日	10月 運営会議	<ul style="list-style-type: none"> • 協議会主催のシンポジウムについて協議。 • 9月の地域課題について報告・共有。 • 9月の各部会・チームの動向確認。
11月2日	11月 運営会議	<ul style="list-style-type: none"> • 協議会主催のシンポジウムの内容について協議。 • 10月の地域課題について報告・共有。 • 第2回全体会における協議内容の確認。 • 10月の各部会・チームの動向確認。

(1-2) 人材育成検討チームの事業報告、意見交換

ア 令和5（2023）年度の目標

- ①障がい福祉従事者がソーシャルワークの視点を意識できている。
- ②障がい福祉従事者同士のネットワークが強化できている。
- ③強度行動障害者を支援する事業者・支援者が増えている。

イ 具体的な取組状況

- ①障がい福祉従事者を対象として地域診断表（事業所の意識・関わり）を意識できる研修を企画・開催する。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月5日	障がい福祉従事者研修	「みよし市障がい者福祉計画」の研修を企画・開催する予定であったが、準備不足のため延期。

- ②管理者同士がみよしの課題を共有できるようにするため、管理者向け研修を開催する。

市内事業所職員同士が気軽に意見交換できる機会を設ける。

【取組内容】

時期	取組	内容
10月20日	意見交換する場	【テーマ】福祉ってたのしい！ 【内容】グループで意見交換、市内事業所職員による講義 【時間】午後5時30分から午後8時 【場所】泰山寮ホール

- ③他市町の強度行動障害児・者に対する支援について確認し、市内の実情に合わせた研修を行う。

【取組内容（予定含む）】

時期	取組	内容
12月5日	強度行動障害研修	講師を招き、「行動障害に至る事柄・原因・取り巻く環境を理解する視点を持てるようになる」研修の企画・開催を行う予定。

(1-3) 暮らしの場検討チームの事業報告、意見交換

ア 令和5(2023)年度の目標

- ①緊急時の受入れ体制の整備ができています。
- ②住まいの場の確保について、話合う場の設置や仕組みを構築ができています。
- ③宿泊体験の場の確保ができています。

イ 具体的な取組状況

- ①緊急時の受入れ体制の検証と評価を行う。課題が確認された場合は、修正する。
新たな受入れ先を増やしていく為、受入れ方法について協議する。
新たな受入れ候補先：さくらの丘((社福)あゆみ会)、ママハウス((一社)キッズラバルカ)、障がい者等サポートセンター(福祉課)等

【取組内容】

時期	取組	内容
8月24日	豊田市役所 ヒアリング	豊田市の緊急時対応の体制や実績等について。
10月19日	第2回WG	みよし市緊急対応支援フローの修正及びみよし市と緊急時対応事業所が結ぶ協定書の内容について協議。

- ②不動産業者や大家等と意見交換を行う。課題を探り、解決方法を検討する。
市役所各課、社会福祉協議会、相談支援専門員等と情報を共有していく。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月21日	なかよし地域包括支援センター聞き取り	地域包括支援センターとの意見交換に向け、居住支援(住まいの確保や住み続けていくため)について、現状及び課題の聞き取りを行う。
9月25日	みなよし地域包括支援センター聞き取り	
9月27日	きたよし地域包括支援センター聞き取り	
9月29日	おかよし地域包括支援センター聞き取り	

- ③宿泊体験の場が必要と思われるケースを相談支援専門員に確認する。
体験の場について、他市町の取組みをヒアリングする。

【取組内容】

時期	取組	内容
8月	実態調査のまとめ	相談支援専門員に行った「宿泊体験の場が必要と思われるケースの実態調査」をまとめる。

(1-4) 地域生活支援拠点検討チームの事業報告、意見交換

ア 令和5(2023)年度の目標

- ①地域共生ワークショップで出された企画を実現できている。
- ②地域診断表の8つの機能のレベルアップが図られている。
- ③地域診断表の様式が改定できている。

イ 具体的な取組状況

- ①ワークショップで出された企画のプロジェクトチームを立ち上げ、実現に向けて取り組んでいく。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月14日	第2回プロジェクトチーム	<ul style="list-style-type: none">・プロジェクトチーム名「別班（オールみよしの）」の決定。・令和5(2023)年度に行う活動内容の確認。→「誰もが歩きやすいウォーキングマップ作り」に決定。
10月6日	「ヘルspartnerとみよしを歩こう」	ウォーキングマップ作りに向けた市内ウォーキングイベントへの参加。
10月10日	第3回プロジェクトチーム	<ul style="list-style-type: none">・「ヘルspartnerとみよしを歩こう」の参加後の振り返り。・次回の参加に向けた確認ポイントの共有。

- ②暮らしの場検討チーム、人材育成検討チームの進捗状況を確認するために、定期的に情報共有をする。

他分野を知り、障がい分野を知ってもらい、お互いの連携を深めるため、協議体に参加する。

市の重層的支援体制整備準備プロジェクトチームに参加し、地域共生ワークショップの後継事業を開催する。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月6日	人材育成・暮らしの場検討チームとの連携	地域診断表と連動した取り組みを行えるよう、人材育成検討チーム及び暮らしの場検討チームと情報共有。

毎月	各地域包括の第2層協議体への参画	<ul style="list-style-type: none"> 障がい分野について知ってもらうため、地域包括支援センターが管轄の協議体に参加。 参加者と意見交換し、地域課題の共有。
2月23日	シンポジウム	重層的支援体制整備事業をテーマにしたシンポジウムを障がい者自立支援協議会主催で開催することとなった。

- ③全体会構成員と昨年度の地域診断表の評価を共有し、課題を明確化する。
令和6（2024）年度からの様式改定に向けて、第1回全体会で構成員から意見を伺い、第2回の全体会で新様式案を提示。意見を伺い、第3回の全体会で決定する。

【取組内容】 （資料 No.9）

時期	取組	内容
第2回全体会	地域診断表の改定	<ul style="list-style-type: none"> 地域診断表の評価に伴う各項目の説明と現在の取組内容をまとめた資料の作成。 診断表の様式を評価理由の記入欄を広げられるよう変更。

(2) 児童部会の事業報告、意見交換

ア 令和5(2023)年度の目標

- ①市内保育園・幼稚園で過ごす発達のご案内になるお子さんについて実態を知り、課題を具体化できている。
- ②「みよし・つながりシート」のその先に続くリレーシートについて、必要性が確認できている。
- ③保護者支援を目的に、「語る場」の設置ができている。

イ 具体的な取組状況

- ①乳児保育を担当している保育士へ実態把握を行うためのアンケートを実施する。
アンケート結果から見えてきた課題に関して、解決方法を検討するために他市町の見学や研修などに参加する。

【取組内容】 (資料 No.1, 2)

アンケートに関して

- ・10月末締め切りで69名の回答あり。

- ②シートは園から小学校へ入学する際に活用される。「つながり・シート」の先(小・中・高)をつなげていくものが必要か検討する。
他市町の情報に関する参考資料を集める。
部会から出たシートの課題に関して、特別支援連携協議会に提案していく。

【取組内容】

- ・現在、個別の教育支援計画、指導計画が小→中→高校をつないでいる。
- ・第1回特別支援教育連携協議会(6月23日開催)

- ③各所属機関が取組んでいる保護者支援の進捗状況を確認する。
他市町の「語る場」の見学に行く。
『ふたば』や『よつば』卒園児の保護者へのヒアリングを実施する。

【取組内容(予定含む)】

- ・11月8日(水)日進市子ども発達支援センター『すくすく園』。
- ・12月11日(月)13時から児童発達支援センター『さわらび園』。
- ・『ふたば』『よつば』ヒアリング内容例:当時どこに相談していたか、こんな相談先があるとよかった、今こんな相談先があるとよい等。

ウ 部会での協議内容

時期	会議	内容
11月7日	第2回 児童部会	<ul style="list-style-type: none">・上半期の取組状況について報告。・下半期以降の取組について協議。

エ 研修協力について

児童部会として、関係職種の資質向上のために研修を企画し、豊田市こども発達センター等に協力していただいている。今年度のこども相談課主催の研修は、以下のとおり。

【内容（予定含む）】

時期	内容
8月2日 13時30分～ 16時	【内容】 <ul style="list-style-type: none">・乳児期（1歳児、2歳児）の発達と支援について（豊田市こども発達センターより）・親子通園ルーム『ふたば』について（ふたば職員より）・参加者でグループワーク
8月29日 13時30分～ 16時	【内容】 外国籍の子への対応について（豊田市こども発達センターより）
11月28日 13時～15時	出前研修（事前観察11月14日） 【対象園】すみれ保育園 【内容】事例検討
11月29日 13時30分～ 15時	【内容】 発達に偏りのある子の偏食について（豊田市こども発達センターより）
12月20日 13時～15時	出前研修（事前観察同日午前） 【対象園】明知保育園 【内容】事例検討

(3) 就労支援部会の事業報告、意見交換

ア 令和5（2023）年度の目標

- ①就労の定着率が向上している。
- ②職場体験先が増加している。
- ③部会構成員の機能、役割が共有されている。（新規追加）

イ 具体的な取組状況

- ①相談支援専門員、就労支援員に就労定着の実態調査を依頼する。
前回調査と合わせ、みよし市の就労定着率を調査する。

【取組内容】

時期	取組	内容
随時	調査依頼	令和2（2020）年度から令和4（2022）年度に就労支援事業所を利用せず、相談支援専門員、就労支援専門員が支援して就職した障がい者を対象に、就労定着の実態調査を相談支援専門員、就労支援員に依頼。
10月	定着率の算出	<ul style="list-style-type: none">・上記調査を基に令和2（2020）年度から令和4（2022）年度に就職した人の定着率の算出。・傾向の把握と評価。

- ②職場体験冊子の配布先を把握する

職場体験冊子の配布先を訪問し、意見交換を行う。

職場体験先をリストアップし、職種を確認する。

DVDの評価を行い、今後の活用方法を検討する。

【取組内容】

時期	取組	内容
7, 8, 9月	職場体験冊子 配布依頼 企業訪問	<ul style="list-style-type: none">・企業に職場体験冊子を配布。 →4社訪問し、2社受け入れに繋がる。
10, 11月	DVDの評価	10, 11月に開催される障がい者雇用支援セミナー参加者を対象にユーチューブにて限定配信し、アンケートを実施。

③部会構成員へヒアリング調査を実施し、今後の部会の在り方を検討する。

【取組内容（予定含む）】（資料 No.3）

時期	取組	内容
11, 12月 実施予定	部会構成員へのヒアリング	部会構成員それぞれの課題を考えることができる部会にするため、部会構成員を訪問しヒアリングを実施する。

ウ 部会での協議内容（資料 No.4）

時期	取組	内容
10月20日	第2回 就労支援部会	<ul style="list-style-type: none">・令和5（2023）年度上半期の事業報告・障がい者就労支援事業の報告・意見交換（部会構成員ヒアリングについて）

(4) 精神保健福祉部会の事業報告、意見交換

ア 令和5(2023)年度の目標

- ①精神障がい者の地域生活を支えるためにピアサポートの力を活用できている。
- ②市の精神保健福祉の課題が集約できる体制ができている。
- ③こころのサポートガイド in みよしが改訂できている。

イ 具体的な取組状況

- ①ピアサポーターを養成・スキルアップできる学習会等の内容を検討する。

【取組内容(予定含む)】

時期	取組	内容
12月16日	ピアサポーター体験会	<ul style="list-style-type: none">・ピアサポート活動経験者からの説明や体験談の語り。・ピアサポーター候補者を集めた座談会及び次年度の研修会への参加と啓発活動への参加意欲向上。

- ②退院に関わる事例を取り上げ、医療と福祉の連携を検討する。

精神障がい者等サポート事業のひきこもり支援連絡会に参加し、課題の集約を図る。

【取組内容】

時期	取組	内容
8月22日	ひきこもり支援連絡会への参加	<ul style="list-style-type: none">・シエルブルーのケース紹介と機能の確認。・課題の共有。
10月25日	第2回精神保健福祉部会	退院を阻害する要因と必要な社会資源を視点に、入院中のケース事例を用いた事例検討。

- ③部会で内容を精査・改訂し関係機関へ配布、配置する。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月14日	業者との打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none">・内容の打ち合わせ・見積もり依頼

ウ 部会での協議内容 (資料 No.5, 6)

時期	取組	内容
10月25日	第2回精神保健 福祉部会	<ul style="list-style-type: none">• ピアサポーター体験会の日程、時間、内容、チラシについて• ひきこもり支援連絡会参加について• こころのサポートガイド in みよし印刷、配布時期について• 事例検討(グループワーク)• みよし市自殺対策計画について

(5) 医療的ケアさぼーと部会の事業報告、意見交換

ア 令和5（2023）年度の目標

- ①医療的ケア児（者）を地域に知ってもらえている。
- ②医療的ケア児（者）の受入れ場所を確保し、緊急時等に備えることができている。
- ③医療的ケア児等コーディネーターWGを中心に、市内医療的ケア児者の課題整理を行えている。
- ④医療的ケア児（者）の対応可能な事業所等（保育・教育含む）の連携強化のため、各ライフステージで研修担当を配置し、研修会等を企画・運営ができている。

イ 具体的な取組状況

- ①大規模災害を想定したシミュレーションを行う。
災害に備え準備をする。

【取組内容】

時期	取組	内容
10月27日	周知啓発WG開催	10月に再度シミュレーションを行う予定だったが、対象者が9月に逝去されたため、中断。課題整理のみ行い、課題解決に向けた取組を今後行う。

【(参考)周知啓発WG参加機関】

NPO 法人いきもの語り、保育課、キッズラバルカ

- ②医療的ケア児（者）の一時的な受入れについて、市内医療機関と年間の動きを共に計画し、協議の場を設ける。

【取組内容】

時期	取組	内容
10月17日	緊急時等の受入について協議	福祉課含め市内医療機関と話し合いを行い、次年度より顔合わせの機会を設ける。災害時の電源確保や緊急時の一時的受入、市内医療的ケア児の情報共有を行った。

③市内在住の医療的ケア児（者）が抱える課題の整理と情報共有と行い、部会に議題としてあげていく。

「医療的ケアが必要な方の情報ガイド」を豊田市地域自立支援協議会と今後の取り決めをしていく。

医療的ケア児等コーディネーターの役割を再度、明確化する。

【取組内容】 （資料 No.7）

時期	取組	内容
8月21日	第2回 医療的ケア児等 コーディネーター WG	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの役割と配置。 ・県アドバイザー事業の報告。 ・研修・企画運営。 ・活動内容の確認等。
10月19日	医療的ケア児 災害対策研修会	災害対策について。
11月20日	第3回 医療的ケア児等 コーディネーター WG	<ul style="list-style-type: none"> ・各研修報告。 ・課題整理表について。 ・活動内容の確認等。

【(参考)医療的ケア児等コーディネーターWG 参加機関】

しずく訪問看護ステーション、相談支援 OK サポート、三吉小学校、こども相談課、キッズラバルカ

④医療的ケア費給付事業利用者、学校教育課所轄の事業利用者対象の保育・教育の場での医療的ケアに対する知識・啓発を行う。

市内事業所や訪問看護ステーション対象の知識や技術を伝達できる研修を開催し、連携強化できる環境を作る。

【取組内容】

時期	取組	内容
9月5日	学齢期の研修会	教育支援担当会（リモート）に医療的ケア児等コーディネーター全員が参加し、医療的ケア費給付事業、医療的ケア児等コーディネーターの紹介と説明、事例紹介を行った。
11月16日	事業所向け研修会	「正しく知り正しく恐れる」をテーマに講師（県医療的ケアアドバイザーと家族）を招き、講義内容とつながる目的のグループワークを行った。

ウ 部会での協議内容 (資料 No.8)

時期	会議	内容
11月1日	第2回医療的ケアさぽーと部会	<ul style="list-style-type: none">• 各取組の報告と課題協議。• 前回の意見交換会のフィードバック。• 医療的ケア児支援センターと医療的ケア児等アドバイザーの課題。• 事例検討。